

①開設講習名	デッサンの初歩描写と自由な描き方		②講 師	川野 裕一郎	
③講習会場	東亜大学		④会場所在地	山口県下関市	
⑤開 設 日	令和3年10月23日		⑥時間数	6時間	⑦受講予定人数 20人
⑧受講者募集期間	令和3年4月16日 ～ 令和3年9月18日		⑨履修認定時期	令和3年12月23日まで	
⑩履修認定対象職種	教諭	⑪主な受講対象者	小学校教諭、中学校・高等学校(美術科)教諭		
⑫受講料等総額	6,000円	(うち受講料以外の経費)			
⑬【到達目標】 デッサンの原点に戻りよく見て描く事を体験して観察力の確認行為をする。そこから現代の自由な絵画スタイルの習得や自己流の線や面の研究を学ぶ。初歩から自由なデッサンを通して教育と指導について考え、美術を楽しみながら描くことに導く。					
⑭【講習の概要】 鉛筆で葉っぱや石を観察し描写する。 石膏などを使用した木炭でのデッサン。 自由な線や面の描写の練習。 1 モチーフ選択、描く場所などを決める。 2 デッサン用具の説明と使用法の確認。 3 作品制作 綿密な描写、確実な描写を試みる。 自由素材の選定や自己流の描き方を考える。 身体の動きやリズム、抑揚の強弱などで線、カタチの変化を捉えて自己の表現方法を探る。 出来た作品を並べて作品の説明や講評を個別、全体で行う					
⑮【評価の方法・評価基準】 評価の方法：実技作品の講評と提出。レポート提出。 評価基準：制作過程上記2つ提出したもので評価。 評価基準 合 格： 不合格：					
⑯【テキスト・参考資料】 ミケランジェロやダヴィンチ、安井曾太郎のデッサン、素描 ボロック、ティンゲリー、キースヘリング、トンブリなどの描写を参考にすること。					
⑰【受講者への伝達事項】 事前に画材や描く題材等を考えておくこと。上記の画家の画集などを見ておくこと。 描画用具を用意すること。(鉛筆、消し具)					